

THE SHOIN TIMES

“Art craft club gets an award” - Tuesday, November 19, 2019

美術・工芸部の中学生が大阪私学美術展で優秀賞 優秀賞 2 作品、奨励賞 8 作品

中学の美術工芸部が、第68回大阪私学美術展において、優秀賞に2作品、奨励賞に8作品が入選しました。大阪私学美術展は、大阪私学美術・工芸教育研究会が主催する美術展です。展覧会には、大阪府下の170校ほどが参加し、約1400点

の作品が展示されました。今回、優秀賞に輝いたのは竹中千紘さん(3年李組)と、中島琳さん(2年李組)の作品です。

出展した作品は、7月23日(火)から28日(日)にかけて、大阪市立美術館に展示されました。



重箱にひらめき土佐金を描く

今回、大阪私学美術展で優秀賞を取ることができてとても嬉しかったです。去年、私は初めて私学展に絵画を出しましたが、賞は取れませんでした。本当に悔しくて今回の私学展までずっと案を考えていました。きっかけはお正月に食べるおせちの重箱です。その重箱の模様を見てあっと思い、

今回の絵の背景に使いました。金魚はアートアクアリウムのパンフレットを見て思いつきました。私が今まで見た中で、最も美しいと思っていた「土佐金」という種の金魚を描きました。少しヒレが難しかったです。これからも頑張ります。
(竹中さん)

今回の受賞を糧に来年も

今回、この優秀賞を受賞することができて、とても嬉しかったです。ただ、作成には難しい点もいくつかありました。まず、チョウチンアンコウを作るにあたって苦労したことは歯の部分が多めに、取れやすかったことです。何度も何度もはんだをつけました。

また、チョウチンアンコウの大事な部分であるチョウチンの部分を作るのが難しく、苦労しました。しかし作品が完成した時には、達成感とできた喜びがあって、すごく嬉しかったです。今回の受賞を糧に、来年も賞を取れるように頑張りたいです。(中島さん)



学校法人 樟蔭学園

樟蔭中学校・高等学校